

県民だより

1月号 | 平成7年

編集・発行/静岡県広報課 〒420 静岡市追手町9-6 ☎054(221)2231 FAX054(254)4032

■今月の数字		県の推計人口(12月1日現在)	
●総数	…… 3,750,831人	●世帯数	… 1,229,498戸
●男	…… 1,849,839人	●11月の出生	… 3,168人
●女	…… 1,900,992人	●11月の死亡	… 2,053人

迎春

新しい時代への「キックオフの年」に

標高三、七七六メートル、日本一の富士山。最深部二、五〇〇メートル以上の豊かな海、駿河湾。この高さで深さを共有する自然風土にこそ、静岡県の歴史や文化、そして人々の生活の礎があるとされています。


 静岡県知事
石川 嘉延

新年、あけましておめでとうございます。県民の皆様には、それぞれ新年への決意も新たに、よい年を迎えられたこととお慶び申し上げます。

県内の経済情勢は、引き続き懸念される要因もありますが、個人消費や生産活動に回復の兆しがみられるなど、緩やかながらも明るさがみえてまいりました。今後とも、経済動向に十分留意しながら、適切かつ機動的な施策を展開してまいりたいと考えております。

さて、いよいよ、二十一世紀まで余すところ六年となりました。

これから二十一世紀にかけては、本格的な高齢社会の到来や国際化の進展、産業構造の変化等が進む中で、社会や経済の様々な枠組みが見直される変革の時代であると考えるべきです。

こうした時代にあつて、大きな課題といたしましては、第一に、長寿社会、少子化社会に対応してどのように活力を維持していくのか、第二に、男女共同参画社会の実現に向けて、どのように総合的な施策を展開するのか、第三に、地球的視点に立った環境の保全や創造にどう取り組むのか、第四に、技術の高度化、情報化の進展を県民生活や産業活動にどう生かしていくのか、第五に、学術・文化の振興をどう図っていくのか、ということが挙げられます。

県といたしましては、このような課題に的確に対応し一層の発展を遂げていくため、現在、今後十年間の県政運営の基本指針となる新しい総合計画の策定を進めております。

私は、「静岡県はひとつ」の心に基づいて、県民の皆様の声に耳を傾けた手づくり県政の推進を基本姿勢としてまいりました。この考えのもと、昨年は、県下全市町村で移動知事室「さわやか緑飲トーク」を開催し、皆様方から、生活に密着した貴重な御意見や将来を見据えた有意義な御提言をいただきました。

本年は、これらの貴重な御意見などを生かしながら新しい総合計画を完成させ、新しい時代への「キックオフの年」として、県民だれもが、真に豊かさを実感できる活力とゆとりに満ちた社会の実現に向けて、世界に輝く静岡県づくりを進めてまいりたいと考えております。皆様方の御理解と御協力をお願い申し上げますとともに、御健康と御多幸を心からお祈りいたします。

平成七年元旦

夢がいっぱい、希望がいっぱい
「未来の静岡県」……2.3面

特集

新春知事インタビュー
チャレンジ精神で
21世紀を拓く……4.5面



© Photographie: Bruno JARRET/ADAGP et © Musée Rodin

お正月 特別開館

ロダン大理石彫刻展

1月2日、3日、4日 10:30~15:00 (入館は14:30まで)

5日以降は平常通り開館
(詳しくは8面をご覧ください)

静岡県立美術館

希望がいっぱい

県民の描く「未来の静岡県」

応募四〇〇〇件の一部を紹介

こんな県にしたい

意見・提案

みんなで支え合う 社会をめざして



県の新しい総合計画の策定にあたって、昨年六月から九月にかけて県民の皆さんから「私が描く未来の静岡県」と題したご意見・ご提案を募集しました。その結果、小中学生や社会人など幅広い方々から、四千七十二件もの応募をいただきました。

その内容は、県の将来イメージから具体的な施策・事業に関するものまで多岐にわたっています。今後、総合計画への反映はもちろん、県政運営にも積極的に活用させていただきます。

将来を担う子どもたちの意見を中心に、二十一世紀の静岡県に託す夢や希望がいっぱいの提案を紹介します。

個性ある人材の 育成をめざして



- 大きなビルばかり建てるのではなく、体の不自由な人たちが街に出て来られるような広い道路がほしい。(小学生・女)
- 地域のお年寄りが、生きがいを持てるよう、僕たちとふれあう場所や機会をつくってほしい。(中学生・男)
- 女性が仕事と子育てを両立できるように男女共同参画の社会を実現させたい。(一般・女)
- 自然との共生をめざして
 - どこよりもゴミのないきれいな県になってほしい。(小学生・男)
 - 太陽エネルギーを利用して、いろいろなものに役立てる。(中学生・女)
 - 下水道を完備し、美しい富士山に似合った美しい川にしたい。(小学生・女)
 - 風光明媚で豊かな自然が、破壊されることがなく、子孫に受け継がれることを望む。(一般・女)
 - 道路を造るときに、必ず木も植えるというきまりをつくり、道路とともに木も増やしてほしい。(中学生・女)
 - もっともつと緑を増やして、森林公園や気軽に遊べる身近な公園をたくさんつくる。(中学生・女)
 - 県下市町村がそれぞれ、独自の文化資源を生かした特徴とセンス豊かな街並みを整備し、全県街並み個性化を目指す。(一般・男)
- 個性ある人材の育成をめざして
 - 大きな水族館や図書館を造ってほしい。(小学生・女)
 - 家から通える範囲にもつと大学を増やし、教育・文化施設を県内各地に分散してほしい。(中学生・男)
 - 芸術(音楽・絵画)とか、スポーツ専門の高校をつくったり、特色ある大学をつくってほしい。(中学生・男)
 - もっと楽しく勉強に取り組めるように、学校にコンピュータを設置したり、美術館や図書館を市街地から離れた場所にも設置してほしい。(中学生・女)
 - ノーベル賞の受賞者が静岡県から続出するような、夢とロマンに富んだ県にしたい。(一般・男)
 - 優れた芸術家や幅広い文化人、観光客との交流を行い、また国際文化への役割を果たし、抜きん出た文化創造県を目指す。(一般・男)
- 創造性のある産業の展開をめざして
 - 農業や水産業をやる人がたくさん出てきてほしい。(小学生・女)
 - ずっと先まで、お茶の生産日本一を守り続けてほしい。(小学生・女)
 - 食べ物や豊富でおいしい静岡県を食の発信地にして、農業のパラダイスを目指す。(一般・女)
 - 世界に自慢のできる本県のすぐれた産業、プラモデルや雛人形を生かした遊園地と展示会場が一体

県内初の「総合学科」開設

生徒の個性・主体性重視

茶と文化など九系列を設けています。

特に、「産業社会と人間」という科目では、進路への自覚が深められるように、現実の産業社会の中での自己の在り方や将来の職業生活について幅広く学び、考えることを目標としています。授業内容は、大学や企業などの見学、体験学習のほか、ディベート(討論能力を高める授業)、調査研究など生徒が主体的に活動する場面を多く取り入れています。

このように、「総合学科」では、主体的に学びながら個性を伸ばし、知ること、成し遂げることの喜びが体験できます。

入学者選抜は「推薦入学」と「一般選抜」により行われます。学力検査は五教科を受検し、成績の良かった三教科を選抜資料とします。面接は自分で設定したテーマについて、個性をアピールする「自己表現」を行います。

【問い合わせ】県高校教育課
☎〇五四(22)三一一三



制服も一新し、意欲あふれる学校生活が期待されています。

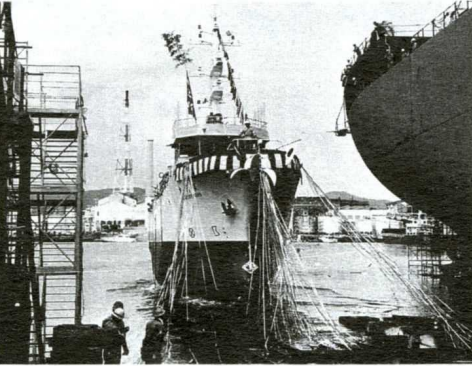
ピックアップ



調査船「駿河丸」が進水

資源管理型漁業を推進

県の新しい漁業指導調査船「駿河丸」の進水式が十一月二十八日、庄田副知事をはじめ関係者約五十人が出席し、清水市三保で行われました。



新「駿河丸」は、人工衛星を利用して船の位置を表示する海図フロッター、海底の地形や水中構造物を精密に測定する海底地形探査装置など、最新のハイテク機器を搭載。資源管理型漁業を推進するため、小川港(焼津市)を基地に、

夢いっぱい



となった『おもちゃの国』をつくる。
(一般・男)

個性にぎわいのある
地域づくりをめざして

●静岡空港を国際線も発着できる空港にし、御前崎から伊豆まで行くフェリーができればいい。
(小学生・男)

●船上で各種会議を開催するとともに、本県の特産品の展示や伝統芸能などを披露し、本県のイメージアップを図る「しずおか丸」を建造する。
(一般・男)

●静岡空港が建設されるので、海外、特にアジアとの国際交流を活性化にして、海外の文化を取り入れたい。
(中学生・男)

●東名高速のパーキングエリアで、地域の特産物などを安く売ったりして、他の県から来る人たちに良い印象を与えて、観光客を増やす。
(中学生・男)

●サッカーが日本一盛んな県など、日本一がいっぱいある県にしたい。
(小学生・男)

●財政面や高齢者対策などで、豊かな市町村と資金難の市町村が助け合い、また地域同士のパイプ役として県の力を生かす。(一般・男)
●日本平に日本一高い「静岡タワー」をつくり、静岡県全部を見渡せるようにする。(小学生・男)

夢の実現に向けて

十年後の静岡県を、「豊かな自然を生かした県」「高齢者や弱者にやさしい県」にしたいとの意見が多くありました。

本県は、温暖な気候と海・山・湖などの自然景観に恵まれ、全国からも住みやすい県として、高い評価を受けています。本県の貴重な財産であり、県民の誇りでもある豊かな自然を守りながら、より良い県づくりを進め、次代に引き継いでいく必要があります。



●新鮮なフルーツがたくさん食べられるように、ざくろや木いちごなどフルーツの木をいっぱい植えて、静岡県を『フルーツ王国静岡ランド』にしたい。(中学生・女)

●第一線を退いたまま埋もれている熟練した職人の生きがいと技能を社会に生かすよう、山間地に「職人芸術村」をつくり、月曜から金曜まで山の工房で生産活動をし、週末は都市部で生活する新しい生活スタイルをつくる。(一般・男)

●県内の豊富な歴史を掘り起こし、さらに磨き上げ、ネットワーク化を図ることにより、「県下どこでも歴史プロムナード」を実現する。
(一般・男)

●それぞれ特色を持った市や町がどんどん増えて、いろいろな事が学べるようにしてほしい。
(小学生・女)

また、二十一世紀にかけての本格的な高齢社会を考えると、県民の皆さんがそれぞれの能力や特性を発揮し、補完し合って、心がふれあう社会にしていけることが必要です。

応募のあったご意見・ご提案は、新しい総合計画の作成にあたり、実現できるよう十分検討していきたいと思っています。

応募くださった多くの方々に、厚くお礼申し上げます。

男女共同参画社会へ向けて 県下五カ所で女性フォーラム

「静岡の女性ミリオニフォーラム」の地域大会が十月二十九日の御殿場を皮切りに、静岡、藤枝、掛川、十二月三日の富士宮の五カ所で開催され、約四千二百人が参加しました。

各大会では、労働環境、家庭・家族、平等教育、社会参画、社会福祉の五つのテーマの下、講演やパネルディスカッション、討論が行われ、男女共同参画社会の在り方を考えました。

地域大会の成果は、浜松市のアクトシティで二月十八日に開かれる中央大会において、女性の行動宣言として集約されます。また、女性のための新たな静岡県計画に反映されます。

シナリオ型訓練も導入 県下で地域防災訓練



地域防災の日(十二月の第一日曜日)の四日、自主防災組織を中心に地域防災訓練が行われました。県内七十二市町村で約七十五万人が参加。駿河湾を震源とする突発型地震を想定し、津波避難訓練など地域の特性に応じた実践的訓練が繰り返されました。

また、地震の被害状況をイメージし、地震発生時の経過時間に応じた対策を行うシナリオ型訓練も新たに導入されました。

宇宙を旅した静岡県旗が本県に 県庁東館二階ロビーに展示



日本人初の女性宇宙飛行士、向井千秋さんと一緒に宇宙を旅した静岡県旗の返還式が、十二月九日、静岡市で行われました。

宇宙開発事業団の公式飛行キットとしてスペースシャトルに搭載されたもので、NASA飛行認定証とともに宇宙飛行記念額に納められています。

返還式では、篠崎県企画調整部長が向井さんから受け取り、お礼を述べました。県では、記念として県庁東館二階ロビーに展示しています。

年末特別警戒を視察 知事ら警察官を激励

年末特別警戒、交通安全県民運動がスタートした十二月十日、石川知事、村田県公安委員長、泉県警本部長らが静岡市内の繁華街を視察し、交通検問や警戒にあたる警察官を激励しました。



●休日・夜間の当番医情報(24時間)…静岡県救急医療情報センター ☎0558(23)1199(下田) ☎0559(52)1199(沼津) ☎054(245)1199(静岡) ☎053(457)1199(浜松)

離転職者、在職者、中高年齢者のための職業訓練

対象：①離転職者訓練（就職・転職希望の方）②在職者訓練（就業中の方）③中高年齢者訓練（就業中で35歳以上の方）

地区	訓練種別	訓練職種	定員	期間	実施会場	申込み・問合せ
東部	在職者訓練	離転職者訓練	30	2/6～10 昼 5日間	県立最寄りの公共職業安定所	
		機械基本	10	2/6～15 夜 5日間	県立沼津技術専門学校	
		アーク溶接特別教育	20	2/2・3 昼 2日間	県立沼津技術専門学校	
中部	在職者訓練	管理者のための経営戦略講座	15	2/15～3/15 毎週水曜5日間	県立清水高等技能専門学校	
		中級シーケンス	10	2/23～3/2 昼 6日間	県立清水高等技能専門学校	
		離転職者訓練	25	2/7～ 昼 6カ月	県立最寄りの公共職業安定所	
西部	在職者訓練	ワイヤカット放電加工機	10	1/9～20 夜 9日間	県立浜松技術開発専門学校	
		パソコン入門	20	2/1～3/7 昼 2日間	県立浜松技術開発専門学校	
		図面の見方描き方	30	2/8～9 昼 2日間	県立浜松技術開発専門学校	
南部	在職者訓練	PC制御B	10	2/8～20 夜 6日間	県立浜松技術開発専門学校	
		監督者訓練人の扱い方	10	2/21～23 昼 3日間	県立浜松技術開発専門学校	

茶文化講演会

内容：講演「女の器量は言葉しだい～茶っという話～」広瀬久美子氏（NHKアナウンサー）、コンサート（杵屋裕光氏）
日時：1月27日(金) 13時45分～15時45分
会場：しずぎんホール・ユーフォニア
定員：450人（申込順）
締切：1月13日(金) ※入場無料
申込み・問合せ：ハガキで住所、氏名、年齢、電話番号を連絡 〒420 静岡市北番町81 静岡県茶文化振興協会 ☎054(272)3888

グリーンティーフォーラム'95

内容：講演「スポーツと健康管理」河野一郎氏（筑波大学助教授）、パネルディスカッション（出演者－佐々木信也氏、真田雅則氏（清水エスパルス）遠藤昌浩氏（ジュビロ磐田）大石三恵子氏）
日時：1月19日(木) 18時～20時40分
会場：しずぎんホール・ユーフォニア
締切：1月7日(土) ※入場無料
申込み・問合せ：ハガキで住所、氏名、年齢、職業、電話番号、希望人数（2人まで）を連絡 〒420 静岡市北番町81 県茶商工業協同組合連合会 ☎054(271)0161

消防設備点検資格者講習(免状取得)

期日：第1種－3月1日(水)・2日(木)・3日(金) 第2種－3月14日(火)・15日(水)・16日(木)
会場：静岡労政会館
受講料：講習区分ごとに33,000円
申請書配布：各消防本部（未設置町村は各町村役場）
受付期間：1月17日(火)～27日(金)
申込み・問合せ：〒420 静岡市昭和町9-5 静岡県消防設備協会 ☎054(252)5541

経済講演会

内容：講演「'95日本経済の課題と展望」佐和隆光氏（京都大学経済研究所長）
日時：1月30日(月) 14時～15時30分
会場：静岡労政会館（静岡市黒金町）
定員：300人（申込順）※入場無料
申込み・問合せ：県中部商工労政事務所 ☎054(286)9250 FAX 054(286)3393

財静岡総合研究機構 設立10周年記念講演会

内容：「地方自治体のリエンジニアリング」北大路信郷氏（県立大学教授）
日時：1月25日(水) 14時～16時
会場：ブケ東海（沼津市寿町）
定員：200人 ※入場無料
申込み：財静岡総合研究機構 ☎054(221)2323 FAX 054(221)2853

催し

アボちゃんフェア

－1月7日～2月6日ははちの献血キャンペーン－
内容：パネル展示、ビデオ上映、献血登録者受付、オープン献血
日時：1月27日(金)～28日(土) 各9時30分～
会場：浜松フォルテ
問合せ：県業務課 ☎054(221)2413

交流会議フェスティバル'95

－変ろうわたしたちから－家族とくらし－
内容：村松友視氏の講演、パザー、映画等
日時：2月4日(土) 10時～15時30分
会場：県女性総合センター（静岡市馬淵）
定員：380人（申込順）
申込み・問合せ：県女性総合センター交流会議事務局 ☎054(250)8147

県立清水高等技能専門学校 技能祭

内容：展示即売（タンス、座机、盆栽台）実習・実演（マシニングセンタ他）、物作り教室（くまで、写真立て、造花等）
日時：1月29日(日) 10時～13時
会場・問合せ：県立清水高等技能専門学校（清水市楠） ☎0543(45)2032

県高等学校定時制・通信制 生徒合同文化祭

内容：展示部門－絵画、書道、写真、工芸、被服等 ステージ部門－バンド演奏等

地区	部門	期 日	時間	会 場
東部	展示	1月27日(金)～28日(土)	10時～	三島市民文化会館
	ステージ	1月28日(土)	13時～	
中部	展示	1月21日(土)～22日(日)	10時～	静岡市民文化会館
	ステージ	1月22日(日)	14時～	
西部	展示	1月24日(火)～26日(木)	10時～	クリーエート浜松
	ステージ	1月25日(水)	18時～	

問合せ：県教育委員会高校教育課 ☎054(221)3145

警察法施行40周年記念 県警察年頭視閲式

内容：分列行進、白バイ・パトカー等車両行進、ヘリコプター編隊飛行、県警音楽隊ドリル演奏等
日時：1月11日(水) 10時～11時30分（雨天中止）
会場：駿府公園内駿府会館跡地
問合せ：県警察本部教養課 ☎054(254)4351

特殊教育親子体験入学

－盲・聾・養護学校の理解のために－
内容：スクールバス体験乗車、給食・授業体験、教育相談、学校施設見学等
対象：就学前幼児、小・中学校生、保護者、保母、幼・小・中学校教諭等
期日：1月18日(水)※詳細は直接各学校へ「盲学校」

学校名	電話番号	学校名	電話番号
県立沼津	0559(21)2099	県立浜松	053(436)1261
県立静岡	054(283)7300		

＜聾学校＞

学校名	電話番号	学校名	電話番号
県立沼津	0559(21)3398	県立浜松	053(471)8197
県立静岡	054(283)6441		

＜養護学校＞

学校名	電話番号	学校名	電話番号
県立沼津	0559(66)0980	県立藤枝	054(636)1891
御殿場市立	0550(89)1073	県立袋井	0538(43)6611
県立東部（田方郡並山町）	0559(49)2309	県立浜松	053(425)7461
県立富士	0545(36)2345	県立西部（浜松市）	053(436)1370
県立静岡北	054(245)8191	県立天竜	0539(26)2255
県立中央（静岡市）	054(246)5504	浜北市立	053(587)4435
県立静岡南	054(285)1633	組合立浜名	053(594)5658

その他

県立観音山少年自然の家利用団体申込受付

－観音山で自然体験をしてみませんか－
平成7年度分の利用申込受付を行います。多彩な自然体験プログラム（登山、冒険ラリー、飯ごう炊さん等）を用意しています。

対象：子ども会、スポーツ少年団、ボーイスカウト、ガールスカウト、青年、婦人、会社、家族等

申込み・問合せ：1月6日(金)から県立観音山少年自然の家 ☎053(545)0111

110番 あなたの街のディフェンダー

－1月10日は「110番の日」です－
「110番」はあなたを守る緊急警察通報用電話です。「間違い」や「いたずら」で緊急の時110番電話がふさがっては大変です。正しく利用してください。110番係員が①何かありましたか②場所はどこですか③犯人はどんな人ですか等尋ねます。落ち着いて話してください。



〔問い合わせ〕県広報課 ☎054(221)2235・2265

県立水泳場（静岡市西ヶ谷）新春一日無料開放

対象：小学校五年生以上で五十m以上泳げる方（小学生は十八歳以上で泳げる方が同伴。三人まで可）※スイミングキャップ着用

日時：一月二十九日(日)

十時～十六時四十五分

問い合わせ：県立水泳場 ☎〇五四(296)三六七五

1月の主な行事

- 1日 元日
- 4日 県庁本館窓辺の花の受納式（県庁）
- 6日 第27回県青年の船帰着式（清水港）
- 7日 はたちの献血キャンペーン（～2月6日）
- 10日 110番の日
- 11日 警察法施行40周年記念県警年頭視閲式（静岡市駿府公園）
- 14日 駿河湾クルージングキャンペーン（～16日）
- 15日 成人の日
- 18日 第34回県芸術祭合同授賞式（県庁）
- 22日 青少年国際交流大会'95（静岡産業館）
- 26日 文化財防火デー
- 27日 アボちゃんフェア（浜松フォルテ）（～28日）
- 29日 県立清水高等技能専門学校（清水市）技能祭



静岡空港だより

県では、現在、今年度中の静岡空港の設置許可をめざして全力を挙げております。

地元をはじめとする県民のみなさんには、引き続きご理解とご支援をよろしく願います。

◎環境影響評価書を作成、縦覧

「静岡空港整備事業に係る環境影響評価準備書」について、関係地域の住民の皆さんから県に寄せられた意見書は百四十一通、意見の件数では五百三十七件に及びました。

県では、これらの意見書などを踏まえて、環境影響評価準備書の内容について検討を行い、一月中旬頃を目標に環境影響評価書を作成します。

作成した評価書は、関係市町などに送付するとともに、公告の日から一カ月間、県空港計画課、静岡空港建設準備事務所・同連絡所および関係市町役場で縦覧します。また、公告した後、速やかに空港の設置許可を所管する運輸大臣に送付します。

試験

平成7年度 県立清水高等技能専門学校 入校試験

校名・問合せ	訓練科	定員	訓練期間
県立清水高等技能専門学校 ☎0543(45)2032	機械 電気、デザイン木工、設備技術	25人 各20人	2年
県立浜松技能開発専門学校 ☎053(462)5603	機械、金属成型 設備配管	各20人 10人	1年

受験資格：中学校卒業（見込み）の方
試験日：2月8日(水)・9日(木)

受付期間：1月24日(火)～31日(火)

自治医科大学(全国都道府県共同設立) 入学試験

医療に恵まれない地域に勤務し、地域医療に貢献する医師を養成します。

1次試験日・会場：1月30日(月)・31日(火)・静岡市

定員：全国で100人

受付期間：1月6日(金)～23日(月)

問合せ：県医務課 ☎054(221)2594

平成7年度県医師会高等看護学院 入学試験

受験資格：高等学校卒業で准看護婦(士)免許取得（見込み）の方、又は中学校卒業で准看護婦(士)免許取得後3年以上看護業務に従事した方

試験日：2月4日(土)・5日(日)

定員：45人

受付期間：1月17日(火)～27日(金)

会場・問合せ：県医師会高等看護学院（静岡市鷹匠）☎054(246)9051

募集

平成7年度県立あしたか職業訓練校 訓練生募集

受験資格：身体障害者手帳を有し（1級～6級）、高等学校卒業（見込み）又はこれと同等の学力を持つ概ね35歳未満の方
訓練科・期間：コンピュータ科・1年間
定員：5人

締切：1月31日(火)

問合せ：最寄りの公共職業安定所 県立あしたか職業訓練校 ☎0559(24)4380

観音山の大自然の中でレクしま専科

内容：講義、レクリエーション実技、野外活動（ミックスラリー）他

対象：高校生以上の方

期間：2月11日(土)～12日(日)

定員：50人

参加費：2,500円

受付期間：1月10日(火)～28日(土)

会場・申込み：県立観音山少年自然の家 ☎053(545)0111

初春の親子キャンプ'95

～小学校5年生から高校3年生とその保護者対象～

内容：ネイチャーゲーム、ハイキング他
期間：3月25日(土)～26日(日)

会場：県立朝霧野外活動センター

定員・参加費：40組・1人5,000円

締切：2月28日(火)

申込み：参加者の住所、氏名、年齢、性別、電話番号を記入し返信用封筒と80円切手を同封の上 〒422 静岡市高松1-5-44 コーポ青山荘2号 初春の親子キャンプ'95事務局 ☎054(238)3554

県立三ヶ日青年の家イベント

名称	第3回家族利用デー	つくしほ教室	親子ウォークラリーの日
内容	サイクリング、グラウンドゴルフ、風作り等	焼きいも、かくれんぼ等	ウォークラリー、レクリエーションゲーム等
対象	家族（10人以内）	不登校の児童・生徒	小・中学生とその保護者
期日	1月14日(土)～15日(日)	1月24日(火)～28日(土)	2月11日(土)～12日(日)
定員	15家族	15人	100人
参加費	1人1,950円～3,150円	1人1,300円～8,000円	1人2,500円
受付期間	1月6日(金)～10日(火)	1月6日(金)～15日(日)	1月19日(木)まで

会場・申込み：親子ウォークラリーの日はハガキでその他は電話で住所、氏名、年齢（学年）、性別、電話番号を連絡 〒431-14 引佐郡三ヶ日町都筑523-1 県立三ヶ日青年の家 ☎053(526)7156

集団宿泊指導者実技研修会

内容：講話、実習（飯ごう炊さん、キャンプファイア）、レクリエーション指導他
対象：野外活動に興味・関心のある成人
期間：1月17日(火)～18日(水)

定員：50人（申込順）

参加費：3,500円

申込み：1月6日(金)午前9時から

県立観音山少年自然の家

☎053(545)0111

県民の森(静岡市井川)イベント

～厳冬の県民の森体験会～

内容：冬の動物の足跡の追跡、冬の木の芽の観察

期日：1月29日(日)

定員：40人（申込順）

参加費：1人3,000円

受付期間：1月9日(月)から

申込み：県自然保護課 ☎054(221)2544

放送大学学生募集

～4月入学 312科目開講～

内容：希望科目をビデオ・テキストで学習
入学資格：18歳以上の方（入学試験なし）
締切：2月15日(水)

申込み・問合せ：放送大学静岡地域学習センター ☎0559(89)1253

県立高等学校講師・臨時事務職員募集

～随時受付～

《県立高等学校講師》

募集教科：全教科（国語、社会、数学、理科、英語、保体、家庭、農業、工業、商業、芸術）

応募資格：高等学校教諭免許取得（見込み）の方 ※年齢制限なし

勤務先：県内県立高等学校

応募方法：履歴書（講師開始可能日、地域等希望条件付記）と作文（「講師希望理由」を400字詰原稿用紙1枚程度）を送付

《臨時事務職員》

勤務先：県内県立学校

応募方法：履歴書を送付

申込み・問合せ：〒420 静岡市追手町9-6 県教育委員会高校教育課 ☎054(221)3117～9

県企業局住宅用地分譲申込受付

～中野台住宅団地(富士川町)～

地番	中野台2丁目3-8	中野台2丁目8-11
面積	272.65㎡	255.95㎡
単価	107,600円/㎡	106,600円/㎡
価格	29,337,000円	27,284,000円

申込み：1月12日(水)～13日(金) 各8時30分～17時 県企業局開発課 ☎054(221)2172

新築県営住宅入居者募集

～清水南団地(清水市殿沢)～

入居資格：収入基準額内で同居親族ある方（高齢者単身入居可能な部屋あり）

戸数・間取り：50戸・1LDK～3LDK

家賃：28,200円～58,900円

入居予定日：4月1日

受付期間：1月26日(水)～2月3日(金)

申込み・問合せ：県住宅供給公社県営住宅課 ☎054(255)4146

平成7年度県育英会奨学生募集

対象：高等学校進学志望者（中学3年生）
高等学校在学学生（高校1・2年生）他
貸与月額：公立高等学校普通科－10,000円 同職業科－17,000円 私立高等学校－20,000円

返還期間：貸与年数の2倍の年数以内
※将来大学等へ進学する方は他奨学制度の利用が償還時に有利です。

申込み：1月11日(水)までに在学する学校へ
問合せ：県育英会 ☎054(254)5239

「環境」や「高齢者」のための活動・研究を応援します

種別	環境問題活動・研究助成	高齢者問題活動・研究助成
対象	●自然環境保全・回復運動 ●野生生物保護運動 ●自然環境保全・回復に関する研究 ●野生生物・生態環境に関する研究	●高齢者生活支援活動 ●高齢者支援施設改築 ●「高齢者が住みやすい社会づくり」に関する調査・研究
助成額	1件100万円まで	

問合せ：全労済静岡 ☎054(254)6031

講座・講演会

余暇を考えるシンポジウム

～対話のある余暇を求めて～

内容：オープニングコンサート、トーク（村瀬春樹（エッセイスト）ゆみこ・ながい・むらせ（フリーライター）ご夫妻）

日時：2月4日(土) 13時30分～16時

会場：富士市ロゼシアター

定員：300人（申込順）

申込み・問合せ：電話、FAX。ハガキで住所、氏名、電話番号、人数を連絡 〒420 静岡市追手町9-6 県生活文化課 ☎054(221)2858 FAX 054(250)2871

第10回ふるさとづくりセミナー

～新たな地域連携の構築と地域活性化～

日時	会場	内 容	定員
2月9日(木) 10時～16時30分	ホテルアソシア 静岡タリミナル	講演、事例報告、パネルディスカッション ＜出演者＞ 樺山紘一東京大学教授、 中島榮雄足利商工会専務理事、 真木嘉裕歴史街道推進協議会事務局長、 高木滋生国地域開発センター理事長、 高木美也子東横学園女子短期大学助教授	500人(申込順)

申込み：県生活文化課 ☎054(221)2369

国民年金生きがい講座

内容：講座（年金、趣味、健康、教養）、相談（年金、健康）

期間：2月8日(水)～9日(木)

会場：藤枝エミナース（藤枝市南駿河台）

定員：55人（申込順）

受講料：11,000円（1泊3食含む）

申込み・問合せ：ハガキで住所、氏名、年齢、性別、電話番号を連絡 〒420 静岡市追手町9-6 県国民年金課 ☎054(221)2356

長寿社会「しずおか」づくり

県民フォーラム

地区	日 時	会 場	内 容	定員
中部	1月30日(月) 13時～16時30分	県総合社会福祉会	講演、シンポジウム ＜出演者＞ 河合克義氏（明治学院大学教授）、 立川悦子氏（鎌倉市社会福祉協議会）、 見野孝子氏（ライフケア浜松）、 平坦初氏（民生・児童委員）	400人
西部	1月25日(水) 13時15分～15時	浜松市福祉文化会館	講演 河島修氏（愛知みずほ大学教授）	600人

問合せ：中部～県中部民生事務所高齢者福祉課 ☎054(286)9222 西部～県西部民生事務所高齢者福祉課 ☎053(458)7180

石油機器技術管理講習・認定試験

日時：2月22日(水)・23日(木) 9時～18時

会場：アクトシティ浜松

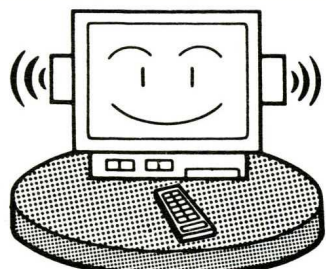
定員：150人

受講・受験料：16,480円

申込み：1月23日(月)までに浜松市消防本部

申請書配布・問合せ：各消防本部 県消防防災課 ☎054(221)2077

見たい聴きたい、みんなの県政《県政の動きをテレビ・ラジオで》



フレッシュな話題と音楽を
こんにちば県庁です SBSラジオ
●月～金 9:00～9:10

県の仕事やお知らせなど、あなたの知りたい話題をお届けします。

タイムリーな情報をさわやかな曲にのせて
しずおかデイノメッセージ
●月～金 20:20～20:25 K-MIX

●土 8:55～9:00

テレビ・ラジオ広報番組についてのご意見、ご要望を県広報課までお寄せください。

静岡ぐっと情報局

テレビ静岡

土曜11:15～11:30

◆7日 夢に挑む女性たち②

鈴木由美子さんたちの教え子は、「いのしし」。天城湯ヶ島町から調教の様子と彼女たちの夢を追う。

◆14日 温かな心の贈物～献血～ 手話
はたちのあなたに期待します。あなたの愛を献血に込めてください。

◆21日 第3の学科～小笠高校総合学科～
総合学科ってどんな学科？ この4月新設のその内容とネライを紹介。

◆28日 静岡生まれの「草姫」手話

イチゴの新品種「草姫」。生みの親の萩原章弘さん（静岡市）を追う。



リポーター 安達里佐

さんさん静岡

第一テレビ

土曜11:45～12:00

◆7日 「静岡を語る」⑫俳優・加藤剛さん

◆14日 あなたも子育て上手！ 手話
子育てに悩むお母さん、悩まないで。地域でサポートしていますヨ！

◆21日 浜松・花だより 手話
県の花生産3割を占める浜松市。菊、ガーベラなどの生産がいよいよ本番！

◆28日 しずおか地酒造りの技
全国的にも評価の高い静岡の地酒。その美味しさを追求する杜氏の仕事ぶりをレポート。



リポーター 西村育子



リポーター 福島瑞穂

しず土曜望遠鏡

SBSテレビ

土曜10:00～10:30

◆14日 20歳バンザイ 新成人大集合！

成人の日を前に、20歳の皆さんをスタジオに招いて静岡県の未来像に鋭く迫ります。やなせ&ミキの2人が繰り出す質問にどんな答えが飛び出すか？

☆成人あめでとう



◆17日 食のふるさと再発見！ 手話
海に山に豊富な食素材をもつ静岡県。水窪町のとちの実、伊豆地方のイルカを例に、これらの食素材が地域にどんな伝統や食文化を生み、育まれてきたのか…。

＜探訪しずおか＞早春の伊豆・修善寺町

ねっとわあく静岡

静岡朝日テレビ

月～金6:55～6:59

4日(水) 福祉の窓(37)～ホームヘルパー養成研修～

5日(木) 静岡県の地酒

10日(火) 今日は110番の日

11日(水) 製造物責任（PL）法

12日(木) はたちの献血

17日(火) シズオカ「KAGU」メッセ'95

18日(水) 静岡県青年の船研修報告

19日(木) CHUSEN'95～注ぎ染め技術～

24日(火) 冬の省エネルギー

25日(水) ふるさとづくり発見！～丸子・大井町・静岡市～

26日(木) 文化財を火災から守る

31日(火) 身近な県政みて歩き～食肉衛生検査所～

●月曜日は、「お知らせ～募集・催事案内～」

●金曜日は、「暮らしの豆知識」



リポーター 片川乃里子



キャスター 橋尚代

